

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第27週 （7月4日～7月10日）

★お知らせ

○夏型感染症（ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱（プール熱）・手足口病）に気を付けて！

夏型感染症が増加しています。

ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱・手足口病は夏期を中心に流行するウイルス性の感染症です。

これらの疾病は主に飛まつ感染、接触・経口感染により感染が拡大します。幼稚園、保育園、学校等の集団生活ではうがい、手洗い等の予防対策に加えて、タオル・コップ等の共用を避ける等して、感染予防に努めてください。

○ヘルパンギーナに気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第26週の3.00から第27週は3.93と増加しています。中央東、幡多、中央西で増加し、高知県全域と安芸以外の地域では注意報値を超えています。全国的に報告患者数が増加しています。

ヘルパンギーナは、38℃以上の突然の発熱の後、のどの奥に水ぶくれが吹き、水ぶくれが破れた際の痛み等から、食事や水分を十分にとれないために脱水症状になることもあります。その後2～4日で解熱し、7日程度で治ります。合併症としては、熱に伴う熱性けいれんとまれに髄膜炎や心筋炎が生じることがありますが、ほとんどの場合予後は良好です。

ワクチン等の特別な予防法はなく、感染を防ぐためには患者との濃厚接触を避け、手洗い、うがい、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○咽頭結膜熱（プール熱）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第26週の0.37から第27週は0.47と増加しています。中央西、須崎、高知市で増加し、中央西、須崎では注意報値を超えています。

咽頭結膜熱は、例年5月中下旬に患者数が増加し始め、7月下旬から8月上旬をピークに流行が見られる夏期の疾患で、プールを介して流行することが多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。

感染経路は通常、飛まつ感染または手指を介した接触感染ですが、プールでは目の結膜からの感染も考えられています。以下のことに気を付け、感染予防に努めましょう

- 1) 流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。
- 2) 感染者との密接な接触は避けましょう。
- 3) タオル等は別のものを使いましょう。
- 4) プールからあがった時はシャワーをよく浴びましょう。

○手足口病に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第26週の1.30から第27週は0.93と減少していますが、須崎、中央西で増加し、須崎では注意報値を超えています。

手足口病は、4歳くらいまでの子どもを中心に流行が見られる感染症です。保育園や幼稚園等の子ども達が集まる場所では感染が広がる可能性が高く、特に注意が必要です。

主な症状は口の中や手足にあらわれる水疱状の発疹で、3人に1人程度の割合で発熱がみられますが、高熱になることはほとんどなく、通常数日で治ります。しかし、まれに合併症や心筋炎、神経原性肺水腫、急性弛緩性麻痺などにより重症化することがあります。

治った後も比較的長い期間、便等からウイルスが排泄されることがあります。また、感染しても発病はせずにウイルスを排泄している場合があります。

ワクチン等の特別な予防法はなく、感染を防ぐために子どもも大人もしっかりと手洗いを行い、オムツ交換時には排泄物を適切に処理し、オムツ交換後はしっかりと手洗いを行いましょう。

○百日咳に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第26週の0.13から第27週では0.13と横ばいですが、須崎、高知市で増加し、高知県全域と須崎、高知市では注意報値を超えています。

病原体検出情報では *Bordetella pertussis*（百日咳菌）が2例検出され、定点医療機関からのホット情報では1例の報告があります。

百日咳は、感染力が強く、軽症でも菌の排出があるため、注意が必要です。

特に生後6ヶ月未満の乳児では無呼吸発作等、重篤になる場合もあるので、予防接種をしていない新生児、乳児がいる場合は感染に対する注意が必要です。

予防対策は予防接種、うがい、手洗い、咳エチケットです。

感染予防のためにワクチン接種をお勧めします。ワクチンは生後3ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

第27週は基幹定点からの9例に加えて、定点医療機関からのホット情報で26例※、感染症情報収集システムでは32例の報告があり、報告数が増加しているために引き続き注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによって起こる呼吸器感染症で、幼児期から学童期によく見られます。

感染経路は主に飛まつ感染や接触感染です。保育園や幼稚園、学校、あるいは家庭内などでの濃厚な接触で感染します。

予防対策はうがい、手洗い、咳エチケットを行い、流行時には予防対策に加えて、室内の換気をよく行いましょう。患者の感染力は発症から10日前後（症状持続の例でも6週間程度）で消失しますが、この間は濃厚な接触をなるべく避けるようにしましょう。

（※内4例はマイコプラズマ感染症の診断）

○流行性耳下腺炎（おたふく風邪）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第26週の1.07から第27週では0.60と減少していますが、幡多で増加しています。感染症情報収集システムでは30例の報告があり、特に幡多地域の児童生徒で多発しているという報告もあります。

流行性耳下腺炎は、3～6歳の小児に多い感染症です。耳の下やあごの下の腫れと痛みが特徴です。通常、1～2週間で軽快しますが、まれに無菌性髄膜炎、難聴、精巣炎等の合併症を起こすことがあります。感染しても症状が現れない不顕性感染が30%程度あるとされています。

感染力はとても強く、咳等のしぶきによる飛まつ感染と唾液が付着した物への接触等による接触感染があります。予防対策には、手洗い、うがいを励行しましょう。また、任意による予防接種がありますので、かかりつけ医療機関にお尋ねください。

☆マダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS）に注意！

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）はマダニが媒介する感染症です。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。予防するためのワクチン等はありません。マダニは木の葉や草むらの土の表面に生息しています。

野山や畑、草むらなどに出かけるときは、次のことに注意しましょう。

▲肌を出さないよう、長袖、長ズボン、長靴、帽子、手袋等を着用しましょう。

▲マダニ用の忌避剤を使用する。

▲草の上に直接座ったり、寝転んだりしない。敷物を利用する。

▲脱いだ上着やタオルは、不用意に地面や草の上に置かない。

▲帰宅後は、すぐに入浴してマダニに咬まれていないか確認し、新しい服に着替えましょう。

▲野外から帰った犬や猫はダニが付着している可能性があるため、よく見てあげましょう。

▲吸血中のマダニを見つけたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診し処置してもらいましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに刺されたこと）を申し出て下さい。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

●高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

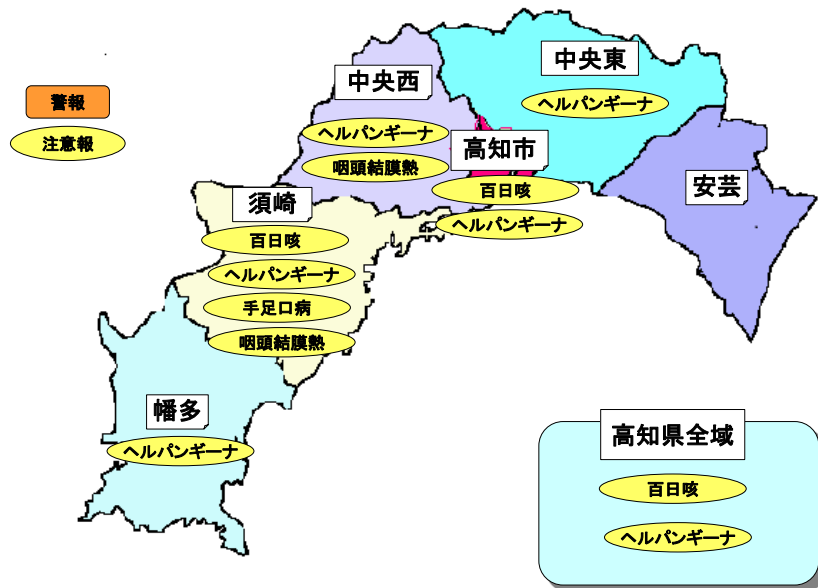
★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）
 27週（7月4日～7月10日）

↑：急増
 ↗：増加
 →：横ばい
 ↘：減少
 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
ヘルパンギーナ	↗	3.93	中央東、幡多、中央西で増加し、高知県全域と安芸以外の地域では注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	→	2.57	安芸以外の地域で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	1.80	高知市、安芸で増加しています。
手足口病	↘	0.93	須崎、中央西で増加し、須崎では注意報値を超えています。
流行性耳下腺炎	↘	0.60	幡多で増加しています。

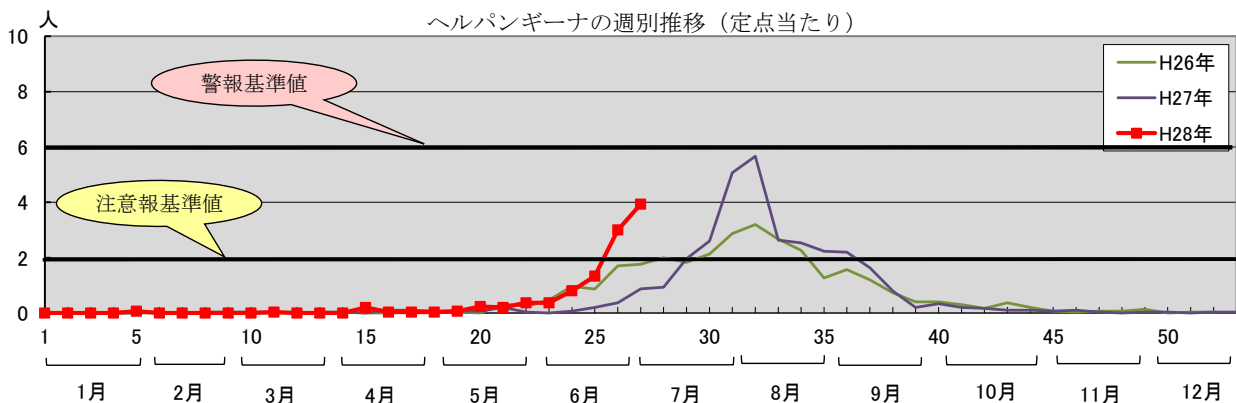
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

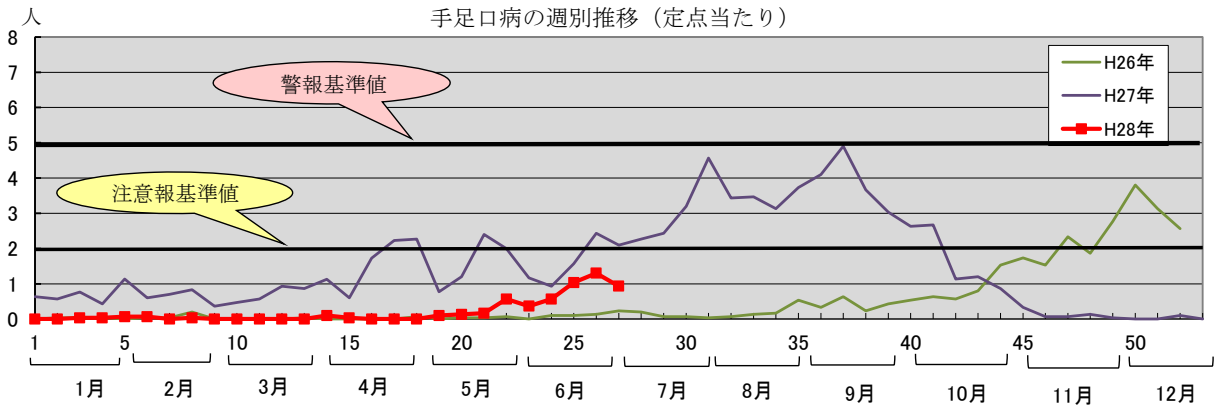
○ヘルパンギーナ 第27週： **3.93**（注意報値：2.00 警報値：6.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 3.93（前週：3.00）と増加しています。中央東 5.57（前週：2.86）、幡多 3.80（前週：1.80）、中央西 3.00（前週：1.67）で増加し、高知県全域と安芸以外の地域では注意報値を超えています。



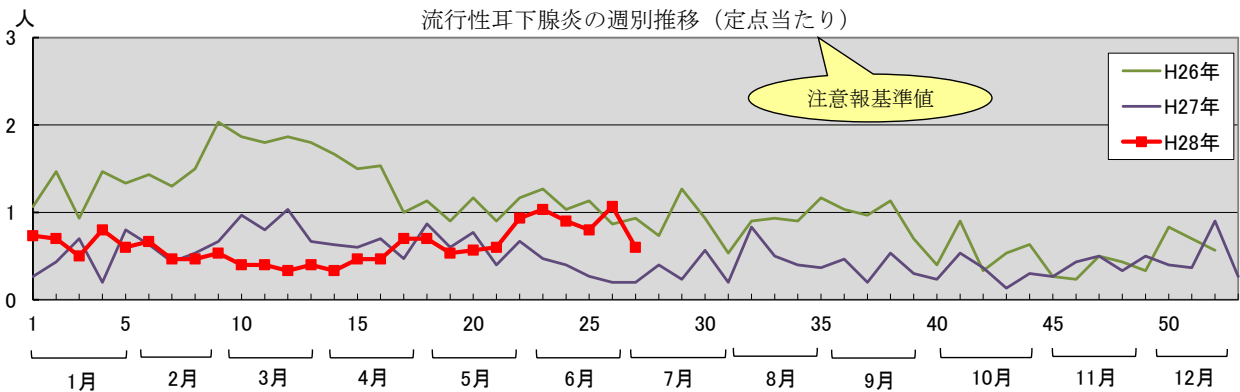
○手足口病 第27週： 0.93 (注意報値：2.00 警報値：5.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.93(前週:1.30)と減少しています。須崎2.50(前週:0.50)、中央西0.67(前週:0.33)で増加し、須崎では注意報値を超えています。



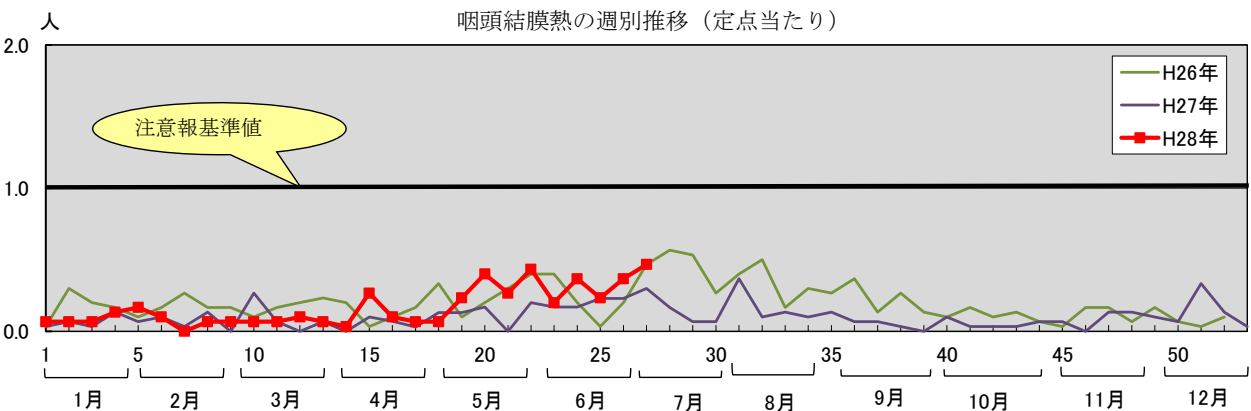
○流行性耳下腺炎 第27週： 0.60 (注意報値：3.00 警報値：6.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.60(前週:1.07)と減少しています。幡多1.80(前週:1.60)で増加しています。



○咽頭結膜熱 第27週： 0.47 (注意報値：1.00 警報値：3.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.47(前週:0.37)と増加しています。中央西1.00(前週:0.67)、須崎1.00(前週:0.50)、高知市0.45(前週:0.36)で増加し、中央西と須崎では注意報値を超えています。



★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
27	百日咳	4	男	高知市	<i>Bordetella pertussis</i>
27	百日咳	12	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
24	感染性胃腸炎	1	女	高知市	Adenovirus 2
24	-	11ヶ月	女	中央東	Enterovirus NT
24	インフルエンザ様疾患	1	男	幡多	Respiratory syncytial virus B
25	感染性胃腸炎	1	女	中央東	Adenovirus 2
25	咽頭結膜熱	11ヶ月	男	中央東	Coxsackievirus A4
25	感染性胃腸炎	2	女	中央東	Echovirus 6
26	急性気管支炎の疑い	2ヶ月	女	高知市	Echovirus 6
26	急性上気道炎の疑い				
26	無菌性髄膜炎	5	男	高知市	Echovirus 6
26	上気道炎	5ヶ月	男	中央東	Echovirus 6
26	インフルエンザ様疾患	4	男	幡多	Echovirus 6
26	手足口病	1	男	高知市	Rhinovirus
26	手足口病	5	女	須崎	Rhinovirus

★全数把握感染症

第 27 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	61	70歳代男	安芸
		1	62	50歳代男	中央東
3類	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	5～9歳代女	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	アデノウイルス咽頭炎1例（2歳女）
中央東	あけぼのクリニック	アデノウイルス咽頭炎1例（1歳） マイコプラズマ感染症4例（4歳、11歳、13歳2人）
	おひさまこどもクリニック	水痘6例（5歳男5人、5歳女 内3人は予防接種1回だけ接種済） カンピロバクター腸炎2例（3歳女、5歳女）
	高知大学医学部附属病院小児科	アデノウイルス咽頭炎1例（12歳男）
	野市中央病院小児科	水痘1例（5歳男 ワクチン1回接種済み）
	早明浦病院小児科	カンピロバクター腸炎1例（14歳男）
	高知市	けら小児科・アレルギー科
細木病院小児科		ロタウイルス2例（1歳女2人）
福井小児科・内科・循環器科		溶連菌感染症16例 伝染性紅斑2例（3歳男、38歳女）
三愛病院小児科		水痘1例（2歳女 予防接種2回済み）
高知医療センター小児科		ヒトメタニューモウイルス感染症1例（7ヶ月女） 病原性大腸菌3例（0ヶ月女3人）
中央西		石黒小児科
	くぼたこどもクリニック	アデノウイルス感染症1例（3歳男：久礼）
	日高クリニック	ヒトメタニューモウイルス感染症1例（7ヶ月男）
		アデノウイルス扁桃炎1例（5歳女）
須崎	もりはた小児科	百日咳1例（12歳女 LAMP+） マイコプラズマ肺炎4例（1歳2人、8歳、10歳）
	幡多	渭南病院小児科
こいけクリニック		マイコプラズマ肺炎5例（3歳女、5歳男2人、6歳男、12歳女）
さたけ小児科		マイコプラズマ肺炎3例（5歳女、8歳女、13歳男） 膿痂疹2例（2歳男、4歳男）

■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。

診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

- 国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016年6月16日更新

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

- 厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

- 外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

- 国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016年7月8日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic:ジカウイルス感染症/>

- ジカウイルス感染症 定義 (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-44.html>

- ジカウイルス感染症 発生届様式 (PDF)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

- ジカウイルス感染症について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

- 政府広報オンライン 何が危ない？どう防ぐ？ジカウイルス感染症（ジカ熱）予防のポイント

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/2.html>

- オリンピック・パラリンピックでブラジルへ渡航される方へ

<http://www.forth.go.jp/news/2016/02051708.html>

★全国情報

第25号 (6月20日～6月26日)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核381例

3類感染症：細菌性赤痢3例、腸管出血性大腸菌感染症101例

4類感染症：E型肝炎4例、A型肝炎5例、重症熱性血小板減少症候群5例、デング熱1例、日本紅斑熱6例、マラリア1例、レジオネラ症35例

5類感染症：アメーバ赤痢10例、ウイルス性肝炎1例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症19例、急性脳炎9例、クロイツフェルト・ヤコブ病4例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、後天性免疫不全症候群16例、ジアルジア症2例、侵襲性インフルエンザ菌感染症4例、侵襲性肺炎球菌感染症26例、水痘（入院例に限る）6例、梅毒71例、播種性クリプトコックス症1例、破傷風2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、風しん3例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例、

報告遅れ：パラチフス1例、E型肝炎1例、エキノコックス症1例、つつが虫病1例、デング熱1例、ライム病1例、レジオネラ症5例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症11例、急性脳炎2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例、水痘（入院例に限る）4例、梅毒25例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第27週 平成28年7月4日(月)～平成28年7月10日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	高知県					計	前週	全国(26週)	高知県(27週末累計)		全国(26週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/7/10	H28/1/4～H28/7/3	
インフルエンザ	インフルエンザ							()	()	161 (0.03)	14,926 (310.96)	1,582,342 (319.79)		
小児科	咽頭結核熱			1	5	3	2	3	14 (0.47)	11 (0.37)	2,177 (0.69)	136 (4.53)	36,595 (11.59)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	3	42	3			5	54 (1.80)	46 (1.53)	8,478 (2.68)	1,732 (57.73)	222,403 (70.43)	
	感染性胃腸炎	1	19	43	3	3	3	8	77 (2.57)	68 (2.27)	15,733 (4.98)	4,351 (145.03)	514,125 (162.80)	
	水痘		8	7					15 (0.50)	7 (0.23)	1,407 (0.45)	197 (6.57)	34,173 (10.82)	
	手足口病		8	13	2	5			28 (0.93)	39 (1.30)	1,503 (0.48)	166 (5.53)	8,566 (2.71)	
	伝染性紅斑				7				7 (0.23)	5 (0.17)	1,311 (0.41)	193 (6.43)	38,226 (12.10)	
	突発性発疹		3	6			1		10 (0.33)	18 (0.60)	1,905 (0.60)	262 (8.73)	38,504 (12.19)	
	百日咳				3		1		4 (0.13)	4 (0.13)	72 (0.02)	57 (1.90)	1,410 (0.45)	
	ヘルパンギーナ		39	47	9	4	19		118 (3.93)	90 (3.00)	7,139 (2.26)	321 (10.70)	20,707 (6.56)	
	流行性耳下腺炎		2	3	3	1	9		18 (0.60)	32 (1.07)	3,357 (1.06)	501 (16.70)	72,245 (22.88)	
	RSウイルス感染症				1				1 (0.03)	3 (0.10)	368 (0.12)	585 (19.50)	24,219 (7.67)	
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	14 (0.02)	()	217 (0.31)	
	流行性角結膜炎								()	()	520 (0.75)	11 (3.67)	11,662 (16.90)	
基幹	細菌性髄膜炎				1				1 (0.13)	()	8 (0.02)	3 (0.38)	232 (0.49)	
	無菌性髄膜炎								3 (0.38)	2 (0.25)	27 (0.06)	18 (2.25)	548 (1.16)	
	マイコプラズマ肺炎		1	7				1	9 (1.13)	3 (0.38)	301 (0.64)	133 (16.63)	6,550 (13.82)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	7 (0.01)	25 (3.13)	192 (0.41)	
	感染性胃腸炎			2					2 (0.25)	()	34 (0.07)	232 (29.00)	4,933 (10.41)	
計 (小児科定点当たり人数)		2 (1.00)	84 (11.85)	187 (16.09)	23 (7.67)	17 (8.50)	48 (8.80)	361 (11.52)			44,522	23,849 (594.31)	2,617,849	
前週 (小児科定点当たり人数)		5 (2.50)	76 (10.85)	163 (14.72)	27 (9.02)	12 (6.00)	45 (8.20)		328 (10.77)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	高知県					計	前週	全国(26週)	高知県(27週末累計)		全国(26週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/7/10	H28/1/4～H28/7/3	
インフルエンザ	インフルエンザ									0.03	310.96	319.79		
小児科	咽頭結核熱			0.14	0.45	1.00	1.00	0.60	0.47	0.37	0.69	4.53	11.59	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.43	3.82	1.00			1.00	1.80	1.53	2.68	57.73	70.43	
	感染性胃腸炎	0.50	2.71	3.91	1.00	1.50	1.60		2.57	2.27	4.98	145.03	162.80	
	水痘		1.14	0.64					0.50	0.23	0.45	6.57	10.82	
	手足口病		1.14	1.18	0.67	2.50			0.93	1.30	0.48	5.53	2.71	
	伝染性紅斑				0.64				0.23	0.17	0.41	6.43	12.10	
	突発性発疹		0.43	0.55			0.50		0.33	0.60	0.60	8.73	12.19	
	百日咳				0.27				0.13	0.13	0.02	1.90	0.45	
	ヘルパンギーナ		5.57	4.27	3.00	2.00	3.80		3.93	3.00	2.26	10.70	6.56	
	流行性耳下腺炎		0.29	0.27	1.00	0.50	1.80		0.60	1.07	1.06	16.70	22.88	
	RSウイルス感染症				0.09				0.03	0.10	0.12	19.50	7.67	
眼科	急性出血性結膜炎									0.02		0.31		
	流行性角結膜炎									0.75	3.67	16.90		
基幹	細菌性髄膜炎				0.20				0.13		0.02	0.38	0.49	
	無菌性髄膜炎							3.00	0.38	0.25	0.06	2.25	1.16	
	マイコプラズマ肺炎		1.00	1.40				1.00	1.13	0.38	0.64	16.63	13.82	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.01	3.13	0.41		
	感染性胃腸炎			0.40					0.25		0.07	29.00	10.41	
計 (小児科定点当たり人数)		1.00	11.85	16.09	7.67	8.50	8.80	11.52			594.31			
前週 (小児科定点当たり人数)		2.50	10.85	14.72	9.02	6.00	8.20		10.77					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869